

東鍼同窓会だより

東洋鍼灸専門学校 2015年9月1日 発行 第9号

ご挨拶

初秋の候、同窓会会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のことと存じます。

このたび、天野寛敏前会長のご退任に伴いまして、会長職を引き継ぐことになりました風間でございます。よろしくお願い申し上げます。

天野前会長には、2期4年にわたり、会長職として同窓会活動へ積極的に取り組んでこられましたことは、私もこの4年間、役員の一員として、目の当たりにしてまいりました。ご退任にあたり、ここに改めて会員の皆様とともに深く感謝申し上げたいと存じます。

ところで、会長改選につきましては、昨年の同窓会だより第8号で立候補者を募りましたが、残念ながら立候補される方がおりませんでした。

そこで役員会から会長候補者として私を推薦するという形で、先の総会において提案がなされまして、出席いただいた方々にご承認をいただいたという次第です。

私は、伝統ある東洋鍼灸専門学校の同窓会が、引き続き様々な活動を通じて、会員間の親睦を図るとともに、母校発展の一助となるよう、役員の方々とともに、取り組んでまいりたいと考えております。

会員の皆様方におかれましては、可能なかぎり同窓会活動にご参加頂きたいようお願い申し上げます。また、同窓会の活動等に対するご意見、ご要望等をお聞かせいただければ、今後の事業活動に活かしてまいりたいと考えておりますので、ご協力の程、心よりお願い申し上げます。



第15代同窓会長 風間正男
(平成22年鍼灸あんま科夜間卒)

独立開業奮戦記

【平穏堂・三郷早稲田鍼灸治療院】

～田上俊和先生～平成26年鍼灸按摩マッサージ指圧科昼間部卒業

東鍼の特徴でもある「卒業したら独立開業」については、多くの方の関心事ではないでしょうか。でもそれは実際に自分のこととして考えると結構ハードルが高いもの。

開業された先輩方の工夫や苦労話などをお伝えすることによって、開業を目指す方のお力になればと思ってこの記事企画しました。

田上さんは卒業から四か月弱、7月18日に開業されました。インタビューの主要項目の詳細を資料として後掲しました。

開業資金のところでポイントは顔写真撮影だそうです。メイク代も含むということですがあえてプロに頼むという選択をしたそうです。内装費用にはデザイン料30万円を含むとのこと。総額800万円に近いですが600万円を親から借り、200万円を保険の解約など自己資金でまかない、一般の借入金はないとのこと。また今のところ患者数は15～20人/月で完全な赤字。実家にいて生活丸抱えだからこそできる事。開業時のみならず開業後数年の生活のための費用も大切とのことでした。



物件探しでは苦労したのは治療院に使える物件が少ないということ。ここでのポイントは、待合室と施術室が分けられるというところ。面積は 29.8 ㎡、約 10 坪。自治体によっては壁で分けるよう求められるところもあるようで要注意。

保健所審査については後輩(H27 年度卒業生)の中に薬剤師で保健所勤務をしていた方がいたので、その方からアドバイスをいただき助かったとのこと。

治療室については電動ベッド用に床にコンセントを設置すると、ベッド周りのワゴンの移動に便利なのでこれもポイントとのこと。

服装や自分用の椅子等、施術者側は白で、患者側はグリーンでタオル、シーツ等を統一、色使いにこだわったそうです。デザインの合い見積もりは 3 社位がいいとのこと。また、1 週間のつもりが 3 週間かかったので時間の余裕は必要です。

オープンチラシの配布については業者に任せた、その後のポスティングについては法令上宣伝できる項目の

制限が厳しいのでやっていない、との事でした。

税金関係では、料金は税込料金。納税については青色申告者向けの本を読みながら昨年はやったとのこと。税理士さんに頼むのも手だが、小規模の鍼灸院の場合、出入りは簡単なので簿記の知識も必要なく、鍼などの購入品の領収書をきちんと時系列で保管していくこと、施術代については複写式の領収書を使用し、入りの方の管理をしやすくしているそうです。

保険治療については医者とのコネクションがないので、同意書が難しいと判断しやっていない。また申請しても取りはぐれるケースもあると聞いているので、それもやらない理由になっているとのことでした。

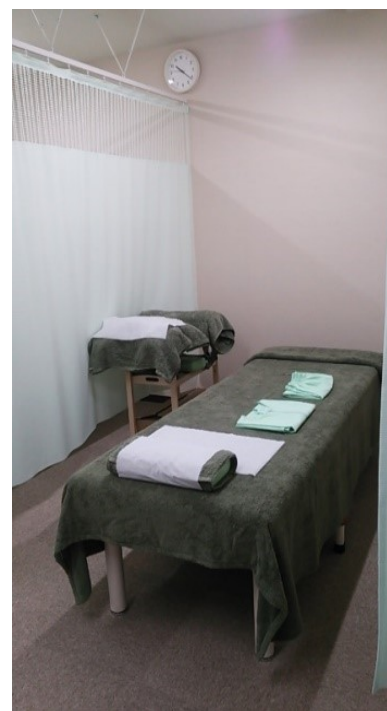
続けていることは毎朝の治療室周りの道路の掃き掃除。最後に「一意専心で頑張ります」とのメッセージをいただきました。

当初一時間の予定でしたが、30 分もオーバー。田上先生、ご協力ありがとうございました。

《 インタビュー主要項目の詳細 》

(1) 開業資金の明細

物件下調べ交通費	13,127円
ブログ式ホームページ制作一式	237,600円
新規店舗開院に伴うディレクション一式	648,000円
顔写真撮影代金	28,080円
印刷納品一式(ポスティング委託料金含む)	212,328円
看板製作費	521,783円
リーフレット制作印刷納品	20,520円
内装工事費用(スケルトンからの総工費)	4,870,800円
消耗品費(事務用品、ベッド、机、椅子など含む)	861,808円
一か月賃料(駐車場1台分含む)	76,000円
礼金(一か月)	70,000円
敷金(二か月)	140,000円
賃貸手数料(仲介不動産屋さんの分)	82,080円
賃貸保証料(保証協会)(3年分)	57,000円
合計	7,839,126円



(2) 物件探し

- 最初の条件：駅から 5 分以内/居抜き/駐車場付き 家賃 8 万未満(※1)
 - 現在の物件：駅から 7 分/スケルトンからの新規内装/駐車場 1 台有/家賃 7 万 6 千(駐車場含む税込)
 - 探した方法：ネットで条件を絞り検索/3 件まで絞って実地探訪(※2)
- ※1 家賃に加え水道光熱通信費コミコミで固定費一か月 10 万以内を想定
- ※2 注目した点は①人通りの多寡②騒音の有無③周辺緑地の有無

(3) 保健所審査の注意点

- 名称について指摘を受けました。
 - (a) 最初の案「自在堂」→「患者になんでもできると思わせる可能性があるのでできれば止めてほしい」
 - (b) 「〇〇治療院」→「ただ『治療院』では困る。鍼灸などを頭につけてほしい」
- 待合室と施術室の区切りを明確に分けました。
- 保健所によるらしいですが待合室とトイレが隣接しなくてはいけない

(別な言い方だと、施術室を通過してトイレに行くのではダメ)との指摘を受けることがあるそうです。私はその指摘は受けませんでした。

(4) 治療室図面引きのこだわり

- 換気を意識し、玄関扉開口部、施術室扉、部屋の窓、エアコンが一直線に並ぶよう配置
- 換気を意識し、換気扇を4つ設置
- 動線が最短になるよう考慮
- 水回り(トイレ・洗面所・洗濯機)を整理し一面に並列
- 床に断熱材を入れ、高く
- 圧迫感を与えないよう、出来る限り天井を高く

(5) こぼれ話

- 物件がスケルトンからの新規内装になった点に善し悪しがありました。
悪い点：想定を大きく超えて銭に足が生えて出て行かれた
善い点：レイアウトや色使いなどほぼやりたいことがやりつくせた
- 物件を仮決めして、竣工するまで2か月半かかったのが想定(一か月程度)を大幅に超えました。見通しが甘かったと反省しております。

(6) 看板、チラシ、ブログ等宣伝関係

- Web サイトや看板やオープンチラシはデザイン会社さんに意向を伝えて後はお任せしました。結果としてヘンに口を出すより素晴らしいものが出来上がりました。

- ブログは基本毎日更新しています。これは Web の検索で上位に来る効果を期待してのことです。
- ポスティングはオープンチラシを1万枚配布しました。
オープン時以外は行っていません。
- タウンページは会社でないと載せられないとことで載せていません(現在はまだ個人事業主です。)

(7) その他

- 当院は、不安な患者さんが来院した時点でホッとできる、そんな雰囲気を目的としてデザインしました。
- タオルに拘り、患者さん用のタオル類(タオルシーツ、タオルケット含む)を全て今治タオルで揃えました。
それなりに良いお値段ですが、お値段以上の感触です。
- 最初、普通の賃貸物件を探し始めました。ですが、普通の賃貸物件は、(a)開業する許可を大家さんから得るのが大変困難である、(b)中が見えない扉では患者さんが入りづらいとの指摘を受け、前面デザインをいじれるテナント物件を探す方針に変更しました。

(文責：石倉克彦 平成27年鍼灸科昼間部卒業)

【はり・きゅう花猫治療室】

～桧山美代子先生～平成22年鍼灸科昼間部卒業

二人目は平成22年に鍼灸科を卒業された桧山美代子先生です。

その年の7月に開業されました。西武新宿線の通る花小金井駅から徒歩10分、緑豊かな環境に囲まれた街並みの中、活気あふれる商店街を進んでいくと白を基調としたおしゃれな外観の花猫治療室が見えてきます。

まるで喫茶店のようなドアを開けると、笑顔が素敵な桧山先生が出迎えてくれました。

花猫治療室は女性のトータルケアを専門とする治療院です。

また桧山先生は介護予防主任運動指導員を務められ、シニア筋力アップ教室も行われています。体の不調から普段、人には言えない心に抱えたものまで話してもらえよう、こだわりをもって治療院の雰囲気づくりをされています。

玄関を入ると待合室があり、かわいらしい猫のぬいぐるみが置かれていました。治療室にはベッドが一つと医療用ワゴン、桧山先生のデスクや収納棚などがあり、何気なく置かれた奥の棚には桧山先生の趣味で集められた猫の文房具も販売・展示されています。どこを見渡してもかわいらしい家具や置物などひとつひとつ工夫



されたものばかり。

いつも患者さんに出しているという体に良さそうな健康茶を、おしゃれなマグカップで頂きながら、インタビュースタートしました。

① 開業資金

- 一階が治療院で二階がご自身のご自宅となっている戸建ての月13万家賃の賃貸内装…300万円
家具…100万円 合計…400万円

すべて自己資金だそうで、これから開業を考えている方はまずこつこつ少ない額からでもお金を貯めることが大切だとアドバイス頂きました。また、開業時はたくさんのお知り合いの方が協力して助けてくれたそうで、このおしゃれなテナントも知り合いの方の紹介によるものだそうです。開業が目標であればそれをいろんな人に宣言するのも大事だということでした。

②保健所審査の注意点

- ・保健所への申請前に、まめに相談にいくと親身になって考えてくれる。

一回ですべて通そうと思って行くより何回か相談していくと保健所の方もなんとかできるようにとあれこれ提案してくれるそうです。

③治療院のレイアウト

- ・体操教室のために場所を確保するため、キャスター付きのベッドを選んでいつでも動かせるようにした。
- ・患者さんのためにももちろんだが、長く続けていく自分の健康のために床暖房を設置した。



- ・女性が日常を思い出してしまうような台所洗剤などの日用品を目のつくところに置かない、なるべく次の人と重ならないように予約をとり、前の人のトイレの後など必ず掃除する。
- ・また会いたいと思ってくれるようなお見送りの仕方をする、どんな店の接客も参考にする。

- ・インテリアはこだわるが造花は置かず生花しか飾らない、また文房具の販売と展示でインテリアにもなり、たとえ売れなくても自分の趣味になるので楽しい。

④確定申告について

- ・青色申告会に加入している。
- ・一人でやっているなら白色申告でも十分。領収書は日付順より項目別にまとめた方が、確定申告前の作業が楽。
- ・治療費の領収書は日付順にきちんと発行するべき

⑤宣伝

宣伝においてもとても工夫されており、たくさんのごことを教えてくださいました。

- ・紙媒体はメールより目に触れる機会が多い。部屋の整理をしていたら一年前のチラシが出てきて来院された方もいる。
- ・チラシを見ても一度で来る人は少ない。何度か目に入ってから来ることが多い。
- ・リピーター対策のため、毎月お手紙を送っている(花猫通信)、これを初診の方にもリピーターにも使い回し、ポストイットなどで一言付け加えるだけで個性が出る。
- ・お手紙はスケルトンの封筒に記念切手を貼って出す。営業っぽさが出ないようにするのがポイント
- ・地域のお店の人と仲良くなる、開業当初は同業者に500円～1000円程の手土産を持って挨拶に行った。
- ・最初は趣味で続けていたブログを読者がついたまま治療院用ブログにした、HPはそのあと無料で自身で作成。桧山先生はHP作りにもお詳しいとのことで、同窓会の皆様の相談にも乗ってくださるとのことです。

※桧山先生：「HP ブログアドバイスご相談にのります！」

⑥予約の管理

- ・手作りの手帳にエクセルのタイムスケジュールを貼り付け、プライベートの予定と患者の予約を一緒に管理している、お気に入りのシールなども活用して可愛く。
- ・ネットで予約できるようにQRコードをアプリで作り、お手紙やHPにのせる。

⑦治療の基本

- ・全身の治療がしたいので保険治療はしていない。
- ・1時間 4000円 開院当初は初診料0円だったが、初診はゆっくり話を聞きたいので3年目から初診料1000円とした。
- ・どんなやり方でもやってみる。最初から大先生のマネをしようとしても難しいのだから、今自分ができる中でいろんな観点から患者を治療できるようにする。鍼灸で治らなければ、普段の生活はどうなのか、養生指導など患者自身に視点を向けて考える。
- ・鍼灸も料理と一緒に。基本がわかっていれば煮るとどうなるのか砂糖を増やせばどうなるのか、それを理解して調理すれば美味しくなる。だからレシピをみなくても作

れてしまう。鍼灸も基本を知れば慌てずに治療できる。

⑧同窓会の皆様に一言

「本当にいい仕事ですね。辛い表情の方が楽な顔になって帰って行くのは嬉しいです。疲れもふっとびますね。」終始笑いあふれる中インタビューを終えました。

知り合いの方に協力して頂けたり患者さんがリピー

トするのも松山先生の明るく気さくな人柄が引き寄せるのかもしれませんが。相手への気配りをしながら自分自身も楽しんでしまう、そんな素敵な仕事のやり方を見せて頂きました。

松山先生、ご協力ありがとうございました。

(文責：田中夏希 平成27年夜間部鍼灸科卒業)

校舎に爆風被害 風間会長お見舞い

8月7日(金)、風間正男会長が学校を爆風被害見舞いで訪問。種田啓子副会長と共に毛塚理事長に見舞金5万円、菓子折りを手渡しました。(当日竹内校長所用で不在)

毛塚理事長からは、次のようなお話がありました。

「同窓会の皆さまには、大変ご心配をおかけしました。感謝申し上げます。被災後も、学生は粛々と授業に励んでおります。修繕作業も順調に進んでおります。どうぞ、ご安心ください。」

事故発生日時	平成27年7月14日（火）午前7時40分頃		天候	曇
事故発生場所	東京都新宿区百人町1丁目（本校第二校舎（講堂）路地沿い住宅地）			
災害の種類	火災による爆風被害			
被害物件	東洋鍼灸専門学校の実技棟（第四校舎）、第一校舎の一部			
火元他	近隣火災			
被害の状況 （学園側）	人的被害	なし。早朝につき、登校者がいなかった為。		
	物的被害	上記火災に因る飛び石で実技棟のアーチ門、玄関の破損並びに教室・階段部分・廊下等の窓ガラスの全破損。第一校舎の廊下一部の窓ガラス。そのさまは、まるでテロにでもあったよう。		
事故の概要	先ず木造平家建て塗装店倉庫で爆発炎上、隣接の木造2階建て共同住宅、続いて5階建ての左右マンションに延焼、280㎡が全焼。周囲の4棟の壁なども焼けた。その爆風が30m離れた本校校舎におよび被害を受ける。消防車37台が出動、付近は一時騒然とした。			
事故の原因	塗装店倉庫内の塗料、シンナー等の引火らしいが、特定されておらず。			
事故後の対応	当日の昼間部・夜間部とも全学休校とする。 この日は、台風来襲前日につき、ガラス窓内外からの養生をし、翌15日から の授業再開に備えた。 被害箇所については、関係諸方面の協力をいただきながら現在修理を進めてい る。			



介護予防指導員講習会 活躍の場が広がる！！

去る3月10～14日に、公益社団法人日本鍼灸師会による「介護予防運動指導員養成講座」が東洋鍼灸専門学校において開催されました。多くの本年度卒業生を中心に専任教員も参加しました。

現在高齢化社会への対応の重要性がさげばれていますが、厚生労働省は在宅医療への転換を目指しています。しかしこのままいくと2025年度には、医師は4万人、看護師・介護士などの人的医療資源は160万人が不足するといわれています。私たち10万人を超える鍼灸師はこれを補充する人的資源となることができます。ここに新規の患者様も多数見込めるのではないのでしょうか。こうしたことから「介護予防運動指導員養成講座」は今後ますます重要となってきます。そこで受講者に感想を寄

せていただきました。

介護予防運動指導員スキルアップ研修会
平成27年4月19日（日）

現在（平成27年4月）までに（公社）日本鍼灸師会は介護予防運動指導員養成講座を各地で31回開催、東京都健康長寿医療センター研究所に千名以上の介護予防運動指導員を養成・登録。

今後のスケジュールは下記に問い合わせください。

公益社団法人日本鍼灸師会事務局

〒170-0005 東京都豊島区南大塚 3-44-14

TEL: 03-3985-6771 Fax: 03-3985-6622

『私たちが求めている人がいる』

マルサン鍼灸院
代表 鈴木達哉
平成27年鍼灸アマ指科卒

私は先日、日本鍼灸師会主催『介護予防運動指導員養成講座』を受講しました。この講習会及び資格は、東京都健康長寿医療センターが管轄しているものですが、「鍼灸師とアマ指師は全員受講したほうがいい！」と思うほど、強い感銘と使命感を覚えました。「これだ！」と思いました。

この講習会で得たものは、高齢の方が転ばずに歩き毎日を元気にいきいき過ごすための、科学的な根拠のある指導法や知識です。でも、私がこの講習会で得た一番のものは、『我々鍼灸師を必要としている人はもっとたくさんいる』ということを知ったことです。「必要としている」という表現では足りません、“渴望”している人が本当にたくさんいらっしゃるのです。そしてその方々に手を差し伸べるために必要なことを学べたのは、本当に嬉しく思います。

そこまで思うには、こんな経験がきっかけとなっています。私は、東鍼校在学中から、とある職場で働いていました。そこで出会った、年配の男性は、徐々に認知症と思われる症状が出始め、最後には自分の家族の名前さえも忘れてしまいました。もちろん私もお会いするたびに毎回「はじめまして」でした。その男性は、娘さん曰く家族愛がとても強い方だったそうです。でも今はその父親ともコミュニケーションをとることができない。それはとてつもない喪失感だったと思います。目の前にお



父さんがいるのに話せない。もう心を通わすことができない。もしかしたら亡くすよりも残酷かもしれないその事実がわかった時、その娘さんは声を上げて泣いていました。そんな光景を目の当たりにした時、「最後まで“自分らしく”生きるためのお手伝いをしたい」と、強く感じました。それが私の、この講習会を受講したい一歩の動機であり、学んだことの確信を深めてくれた出来事です。

この講習会を受けるまで私は、鍼灸師としての活躍の場は、肩こりや腰痛、ひざ痛、その他不定愁訴や内科的な不調などを理由にいらっしゃる方がメインになるだろうと思っていましたし、それ以外はあまりイメージできませんでした。今でももちろんそういった方々に対しても治療をしていきたい、治療家として、多くの悩める方々に手を差し伸べられるようになりたいという強い思いはあります。

今ではそれに加えて、特定の疾患による後遺症や体力の低下で、日常生活もままならなくなってしまった方に

対して、最後まで自分らしくいきいきと生きていくためのサポートをしていきたいという思いが強くなっています。

これから日本は、世界でどこの国も経験したことのないスピードで“超高齢社会”となっていくと思います。それに伴い国の方針としても、これから年配の方々は、施設ではなく自宅で総合的に診る「在宅医療」を力強く推し進めています。物理的に、すべての高齢者を受け入れる施

設をつくるには困難な点が多いからです。このような日本の社会情勢のなかで鍼灸師は、これから活躍の場が飛躍的に増えると確信しています。

声も上げられず、自分のしたいこともできず、ただじっと助けを必要としている人がいます。そんな方々に手を差し伸べられる鍼灸師・マッサージ師が、この講習会をとおして増えていくことを、私は切に願っています。

平成 27 年度 同窓会総会・活動報告

平成 27 年 4 月 29 日（水）東洋鍼灸専門学校同窓会の定期総会が東洋鍼灸専門学校講堂にて出席者 26 名により行われました。総会に先立ち、一月に亡くなられた伏見富士子先生、当会副会長（昭和 51 年卒）への黙祷が行われました。総会の議事は、橋本慎一先生が議長に選出され、橋本先生の議事進行により、次の議案が審議され、議決されました。

- 第一号議案 平成 26 年度事業報告
- 第二号議案 平成 26 年度会計・監査報告
- 第三号議案 平成 27 年度事業計画案
- 第四号議案 平成 27 年度予算案
- 第五号議案 会長選挙
- 第六号議案 その他

第三号議案 平成 27 年度事業計画案

今年の卒業生 94 名、全員の同窓会加入が報告される。

会務運営方針

- 1 同窓会会員数を増やす
- 2 同窓生の運営している研究会動向調査、相互交流、特別号での発表

事業計画

- 1 平成 27 年 4 月 29 日定期総会を開催。講演会及び懇親会を開催する
- 2 平成 27 年 10 月 11 日、岡田明三先生講演会を東鍼灸に於いて開催
- 3 平成 28 年 2 月 20 日（土）素霊先生墓前祭に参加
- 4 「医黄集門」45 号及び「同窓会だより」9 号発行
- 5 平成 28 年 3 月 20 日卒業式に参加。同窓会長賞を授与する
- 6 （有）そーほつとに名簿管理・会費納入・明細作成等の会務及び「医黄集門」などの発送業務を委託
- 7 会員に対する求人・求職活動の強化
- 8 以上の事業達成のため役員会及び理事会ならび各部会を開催
- 9 その他

第四号議案 平成 27 年度予算案

総収入額	8,965,514 円
総支出額	1,515,300 円
差引残額	7,450,214 円（次年度繰越金）

第五号議案 会長選挙

役員会からの推薦候補者 副会長 風間正男
（会長選への立候補者が無かったため）

●総会終了後、講演会が行われました。

講演会 演題 「脈診流気鍼術」の公開治療
講師 神戸はり医塾塾長 葛野玄庵先生
参加者 約 80 人（講演内容については、医黄集門 45 号に掲載予定）

●講演会終了後、懇親会が開催され、葛野先生を含め、30 人参加がありました。

会場 炉端情緒「かつこ」（JR 大久保駅そば）
会費 4000 円

●同窓会事務局からのお願い

※総会、講演会、懇親会への参加について：来年も、同窓会総会等は 4 月 29 日（昭和の日）に開催する予定です。お待ちしております。

※会費の納入について：毎年の会費 3000 円は貴重な活動資金として大切に活用させていただいております。会費未納の方に振込用紙を同封いたしましたので、ご協力をお願いいたします。

※同窓会だより編集部から

卒業生の近況や各種情報を是非お知らせください。同窓会だより等に掲載します。

（例）・クラス会や卒業生による勉強会等の情報や告知、募集・開業や就職のお知らせ などその他、同窓会へのご意見等もお待ちしております。

第五十二 回

東鍼祭

10 月 11 日（日曜日）10 時～15 時開催 本館で

講演会：岡田 明三先生 テーマ：「上質な鍼灸治療」10 時半～12 時

東洋鍼灸専門学校 第二校舎 3 階講堂

【今年度の新任の専任教員をご紹介します(^_^♪】



お名前：古川 雄一郎（ふるかわ ゆういちろう）

担当科目：臨床実習

趣味・特技：料理・スポーツ観戦



お名前：山國 秀晃（やまくに ひであき）

担当科目：あま指実技・鍼実技

趣味・特技：スノボ・グルメ（食べる方です）・ランニング



お名前：北園 実鈴（きたぞの みすず）

担当科目：鍼灸実技ⅡB・鍼灸実技ⅢB・経絡経穴概論Ⅱ・診断学

趣味・特技：神社巡り・スノボ・シュノーケル

平成 28 年 4 月入学生募集

今後の入試日程

試験区分	受験学科(いずれも昼・夜)	願書受付期間(※)	選考日
推薦入試 (第 1 回)	鍼灸科 鍼灸あん摩マッサージ指圧科	10/1 (木) ～10/14 (水)	10/18 (日)
一般入試 (A 日程)	鍼灸科 鍼灸あん摩マッサージ指圧科	11/2 (月) ～11/11 (水)	11/15 (日)
一般入試 (B 日程)	鍼灸科 鍼灸あん摩マッサージ指圧科	11/30 (月) ～12/9 (水)	12/13 (日)
推薦入試 (第 2 回)	鍼灸科	1/12(火)～1/20(水)	1/24 (日)
推薦入試 (第 3 回)		2/1(月)～2/10(水)	2/14 (日)
特別入試		2/22(月)～3/2(水)	3/6 (日)

(※) 上記以外に、平日夜間推薦入試も実施しています

□お問い合わせ窓口：入試事務局 e-mail: info@toyoshinkyu.ac.jp TelNo: 03-3209-5436

オフィシャルサイト「卒業生開業治療院 MAP」無料掲載のご案内

卒業生の皆様には平素より多大なるご支援・ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

本校では、2012 年よりオフィシャルサイトにて「卒業生開業治療院 MAP」を公開しています。

卒業生の開業治療院を掲載することで、全国の治療院をお探しの方や、

「はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧」にご興味をお持ちの方々への良質な保健提供に寄与する所存です。

今後さらに充実したコンテンツとすべく、より多くの治療院掲載を目指しております。

開業された先生方からのご連絡をお待ちしています。

□東洋鍼灸専門学校 オフィシャルサイト <http://www.toyoshinkyu.ac.jp>

お問い合わせ窓口 sotsugyo@toyoshinkyu.ac.jp 03-3209-5436

東洋鍼灸専門学校 同窓会だより 第 9 号

発行日：平成 27 年 9 月 1 日

発行者：東洋鍼灸専門学校同窓会

会長 風間 正男

編集：「同窓会だより」編集委員

事務局：東洋鍼灸専門学校内

〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-4-4

TEL：03-3209-5436 FAX：03-3209-5569

E-Mail: doso@toyoshinkyu.ac.jp